

TakeFu SSH NEWS



SSH
Super Science High school

福井県立武生高等学校
SSH 研究推進部
2026 年 4 月 3 日発行

SSH NEWS No.01

01 文科省実施の SSH 中間評価で本校が 全国唯一の**最高評価**を獲得しました！

武生高校は、2008 年からスーパーサイエンスハイスクール(SSH)指定校として科学技術人材育成に関わる研究開発を行っています。現在は「**未来社会を共創するグローバル・シティズンシップに富んだ科学技術人材の育成**」をテーマに掲げ、全校体制で SSH 事業の推進、全国へ成果の普及を図っています。

このたび、文部科学省が令和 7 年度に実施した SSH 中間評価 (IV 期 3 年目) において、**全国 46 校の対象校の中で唯一、「優れた取組状況であり、研究開発のねらいの達成が見込まれ、更なる発展が期待される」と 6 段階中で最も高い評価をいただきました。**

今回の結果は、本校が進めてきた SSH を軸とした教育活動が、全国的にも極めて高い水準にあることを示すものです。武生高校はこれからも全国のトップランナーとして、地域や大学・企業と手を取り合い、次代を担う科学技術人材の育成と、教育の質のさらなる向上に邁進してまいります。

武生高校 SSH の概要図



本校では「**高次の科学的研究力**」および「**国際的に協働する力**」を統合した力を「**グローバル・シティズンシップ**」と定義しています

高く評価された具体的取り組み

文部科学省の示した講評において、特に以下の 4 点が本校の強みとして挙げられています。

- ① 「**学校一丸**」の推進体制と生徒の主体性
全教員が探究活動に関わる体制に加え、SSH 事業を生徒が主体的に企画・運営するなど、学校全体で SSH を推進する機運が醸成されている点。
- ② 独自の分析手法「TKF アナライザー」
独自の評価方法を用いて、教育活動の成果を定量的に分析・評価している点。
- ③ 質の高いカリキュラムと指導体制
「探究進学科」と「普通科」の枠を超え、3 年間を通じて段階的に課題研究を進める計画が確立されている点。また、教科横断型授業の多数開発や、大学・企業等との適切な連携が図られている点。
- ④ 国際性と成果の普及
単なる交流に留まらない海外機関との共同研究や、評価の仕組みを海外大学にまで広げようとする先進的な試み。また、成果を県内外の高校・中学校へ広く発信し、多くの視察や講師派遣を受け入れている点。